NEWS RELEASE

株式会社 大広 広報局広報部
https://www.daiko.co.jp/

2026年(令和8年)11月18日

大広と BOXIV、未来のモビリティコミュニティ「アスモビ」と連携開始～大広若者研究所「D’ Zlab.」の知見とコミュニティを掛け合わせ、若者のリアルなモビリティインサイトを発掘～

株式会社 大広(本社:東京都港区、代表取締役社長:泉恭雄、以下「大広」)は、株式会社 BOXIV(本社:東京都港区、代表取締役:小川 聡貴、以下「BOXIV」)が運営する未来のモビリティコミュニティ「アスモビ」において、コミュニケーションパートナーとしての連携を開始したことをお知らせします。

本連携では、大広若者研究所「D’ Zlab.」が培ってきた若者研究・コミュニケーション設計の知見と、「アスモビ」が持つ EV・自動運転・ロボタクシーなどに関心を持つ生活者との接点を掛け合わせます。モビリティに特化した若手インサイトの発掘を目的とした共同調査をはじめ、体験企画、情報発信、企業向けのマーケティング活動に共同で取り組みます。
なお、連携開始に先立ち、2026 年 10 月 18 日(日)に東京・下北沢で開催されたコミュニティイベント「アスモビ First Meet Up」に D’ Zlab.所長の池田龍人が登壇し、両者による活動を本格的に始動いたしました。



■連携の背景

モビリティの変化を、技術論だけでなく「生活者の変化」から捉える

EV、自動運転、ロボタクシーなどの進展は、移動手段の選択だけでなく、クルマの所有意識、移動時間の過ごし方、ブランドとの関わり方まで変える可能性があります。一方、若者とクルマの関係は「車離れ」という一言で捉えられがちであり、購入意向の背景にある価値観や、先端モビリティに対する期待・不安を継続的に把握する機会は十分ではありません。
D’ Zlab.は、若者を一括りにせず、世代の内側にある価値観や行動の変化を捉え、企業・自治体のコミュニケーションに接続してきました。アスモビは、先端モビリティを「所有する人」と「これから乗りたい人」がつながり、体験や情報を共有するコミュニティです。両者の知見と接点を組み合わせることで、アンケートだけでは捉えにくい若者のリアルな声を発掘し、次のモビリティ体験や市場づくりへつなげることを目指します。

＜上記に関するお問い合わせ＞ 株式会社 大広 広報局 広報部
〒105-8658 東京都港区芝 2-14-5 TEL:03-4346-8111 MAIL : info@daiko.co.jp

■主な連携内容

1. モビリティに特化した若手インサイトの共同調査
2. イベント・体験を通じた共創
3. 調査結果・活動内容の共同発信
4. モビリティ関連企業へのマーケティング支援

■連携の第一歩となる「アスモビ First Meet Up」が開催

2026 年 10 月 18 日(日)、ADRIFT SIMOKITAZAWA(東京都世田谷区)にて、初回コミュニティイベント「アスモビ First Meet Up」が開催されました。当日は、EV オーナーや購入検討者、自動運転・ロボタクシーに関心を持つ人など約 100 名が集結。トークセッションや参加者同士の交流、企業協賛ブースを通じて、未来のモビリティを生活者の視点から考える機会となりました。

D' Zlab.所長の池田龍人は、アスモビトークセッションに登壇。D' Zlab.の若者研究をもとに、若者の移動に対する価値観や自動運転によって生まれる移動時間の可能性について登壇者、イベント参加者と意見交換しました。





■連携にあたってのコメント

株式会社 BOXIV 代表取締役 小川聡貴氏

アスモビに集まるリアルな熱量と、D'Zlab.の強みである世代トレンド情報の連携により、EV や自動運転をはじめとする新たなモビリティ領域の消費動向の変遷を社会に発信していきたいと思います。

株式会社大広 大広若者研究所「D' Zlab.」所長 池田龍人

若者とクルマの関係は、「車離れ」だけでは捉えきれません。所有することへの憧れ、移動そのものを楽しむ感覚、テクノロジーによって生まれる新しい時間など、その内側には多様な価値観があります。アスモビの皆さまと生活者のリアルな声に触れながら、次のモビリティ市場を考えるためのインサイトを発掘し、自動運転時代のコミュニケーション開発へつなげていきたいと考えています。

＜上記に関するお問い合わせ＞ 株式会社 大広 広報局 広報部
〒105-8658 東京都港区芝 2-14-5 TEL:03-4346-8111 MAIL : info@daiko.co.jp

■今後の展望

今後、大広と BOXIV は、若者のモビリティ意識に関する共同調査の設計・実施を進め、その結果を広く発信していく予定です。さらに、アスモビのコミュニティ活動から得られる生活者の声と、D’ Zlab. の分析・コミュニケーション設計力を生かし、モビリティ関連企業との共創や、新たな商品・サービス、体験施策の開発につなげます。

自動運転の普及によって移動時間が新しい自由時間へと変わる未来も見据え、クルマの内外に生まれるメディア、コンテンツ、体験の可能性を研究し、未来のモビリティと若者をつなぐマーケティング活動を推進してまいります。

■株式会社 BOXIV について

テスラ Model 3・Model Y のオーナーとして、2020 年から YouTube「僕テス BOKUTES」でテスラの最新情報やオーナー体験、自動運転の今を発信し続けている。株式会社 BOXIV 代表取締役。「アスモビ」ではアンバサダーとして、オーナーの実体験をもとに番組やイベントで未来のモビリティを語る。

所在地：東京都港区芝浦 2-14-18 サカイビル 5F

代表者：代表取締役 小川 聡貴

設立：2023 年 3 月

コーポレートサイト：https://boxiv.co.jp/

■「アスモビ」について

アスモビは、「未来のモビリティ」を身近に楽しむことを目的とし、先端モビリティを所有している人だけではなく、これから乗りたい人や EV・自動運転・ロボタクシーなどの新しい自動車技術に興味を持つ方向けのコミュニティです。

■D’ Zlab.について

大広若者研究所「D’ Zlab.」は、多様性・個性というキーワードを通じて語られることの多い Z 世代ついて、エリア別という視点を軸として Z 世代の価値観個性を研究していくことを目的に立ちあげた研究プロジェクト。目まぐるしく変わる Z 世代のトレンドを日々インプットしながら、Z 世代を対象とした調査分析、Z 世代との共創型イベントの実施、Z 世代向けマーケティング支援等の活動を行っています。

＜上記に関するお問い合わせ＞ 株式会社 大広 広報局 広報部
〒105-8658 東京都港区芝 2-14-5 TEL：03-4346-8111 MAIL：info@daiko.co.jp

■本件に関するお問い合わせ

本件に関するお問い合わせについては、下記メールアドレスまでお問い合わせください。

株式会社大広

大広 若者研究所「D’ Zlab.」

Mail : dzlab@daiko.co.jp

担当: 池田龍人